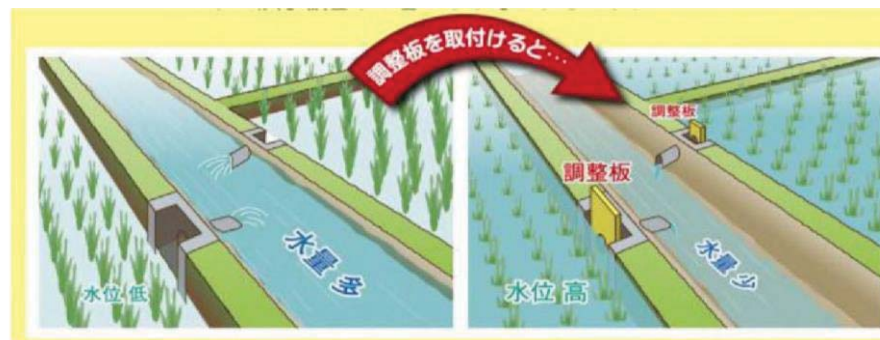


## 中長期的取組

## ⑨田んぼダムの推進

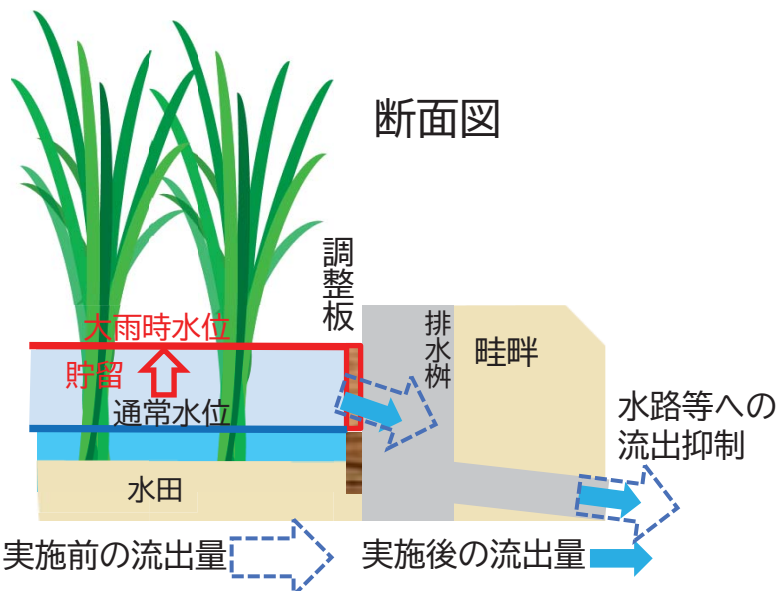
田んぼの排水口に小さな断面の切り欠きや穴をあけた調整板を設置し、大雨時の水の流出を抑制することで、田んぼがダム役割を果たす。

多くの田んぼで取り組むことで、水路や河川の水位上昇を緩和し、下流域の洪水被害を軽減する効果がある。



### ◎田んぼダムの実施

(効果) 広範囲での調整板設置により、大規模な雨水貯留容量を確保



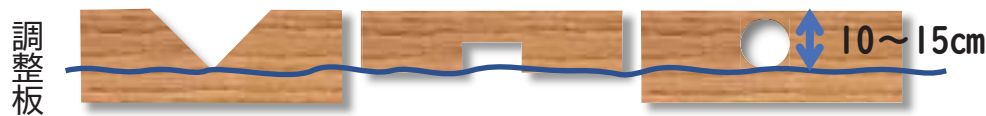
(100haの水田で田んぼダムに取り組んだ場合)

$$100\text{ha} \times 15\text{cm} = \underline{15\text{万m}^3} \text{ を貯留}$$

↓  
下流への流出を抑制(洪水被害の軽減)



(写真)  
通常より調整板分  
(10cm)を貯留



(実施に向けた課題) 上流域の農家の理解・協力が不可欠